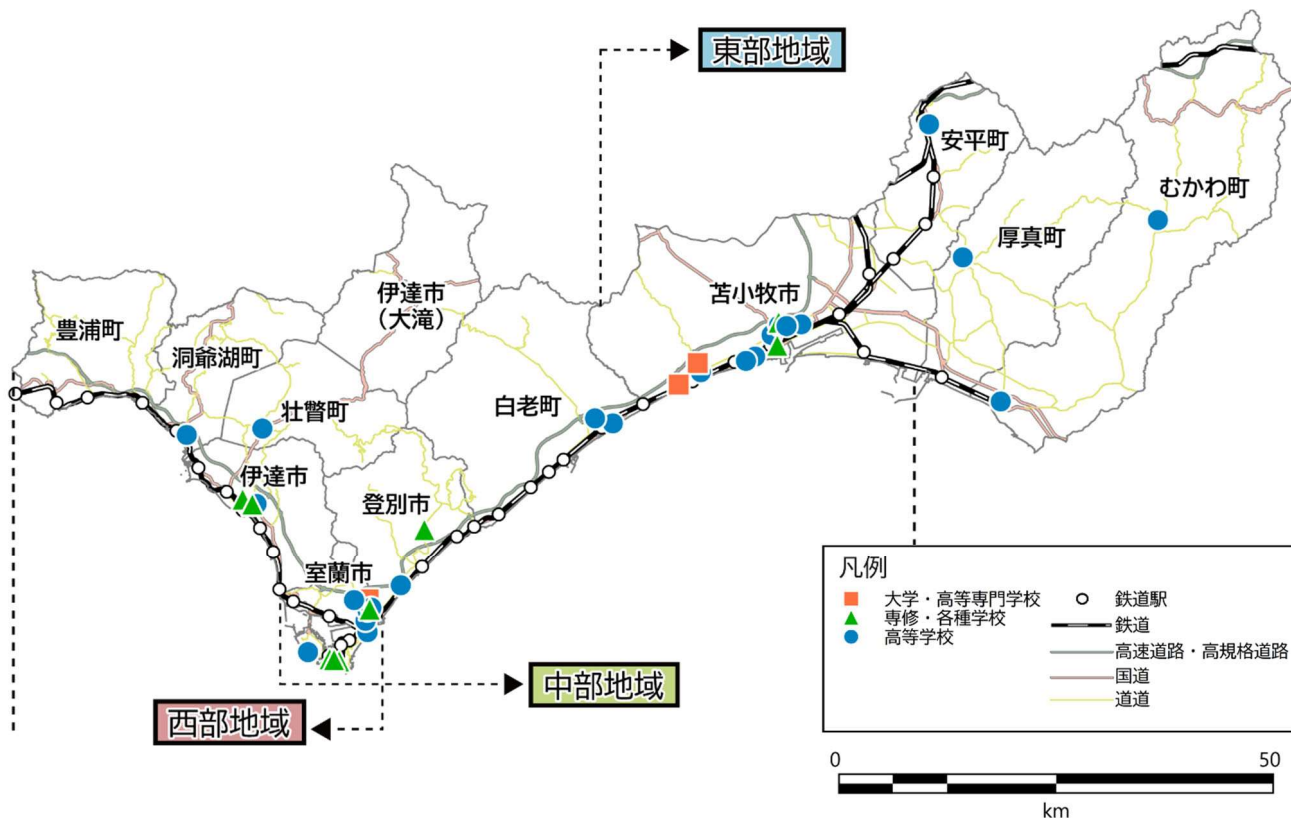


## (2) 生活機能施設の分布

### (2) - 1) 教育施設

本地域の高等学校は 24 校中 14 校が中核都市群である室蘭市・苫小牧市に集中しており、白老町、むかわ町に各 2 校、登別市、伊達市、壮瞥町、厚真町、洞爺湖町、安平町に各 1 校が立地しています。

また、大学は室蘭市、苫小牧市に各 1 校、高等専門学校は苫小牧市に 1 校、専修学校は室蘭市に 4 校、苫小牧市に 3 校、登別市に 1 校、伊達市に 2 校が立地しています。



出典：国土数値情報「行政区画データ」\_国土交通省

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/ksj.html>

国土数値情報「学校データ」\_国土交通省

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/>

令和 4 年度北海道学校一覧\_北海道教育委員会をもとに作成

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/chousatoukei/gakkou-ichiran/2022gakkou-i.html>

図 3-18 本地域の教育施設

表 3-1 本地域の高等学校

(生徒数単位：人)

地区名	市町名		学校名	学科	生徒数
西部地域	洞爺湖町	道立	虻田高等学校	商業(全)	50
	壮瞥町	町立	壮瞥高等学校	農業(全)	63
	伊達市	道立	伊達開来高等学校	普通(全)	461
西部地域 ・ 中部地域	室蘭市	道立	室蘭栄高等学校	普通、理数(全・定)	752
	室蘭市	道立	室蘭清水丘高等学校	普通(全)	452
	室蘭市	道立	室蘭工業高等学校	工業(全)	313
	室蘭市	道立	室蘭東翔高等学校	総合(全)	471
	室蘭市	私立	北海道大谷室蘭高等学校	普通(全)	406
	室蘭市	私立	海星学院高等学校	普通(全)	231
中部地域	登別市	道立	登別青嶺高等学校	普通(全)	352
	白老町	道立	白老東高等学校	普通(全)	158
	白老町	私立	北海道栄高等学校	普通(全)	420
中部地域 ・ 東部地域	苫小牧市	道立	苫小牧東高等学校	普通(全・定)	765
	苫小牧市	道立	苫小牧西高等学校	普通(全)	470
	苫小牧市	道立	苫小牧工業高等学校	工業(全・定)	727
	苫小牧市	道立	苫小牧南高等学校	普通(全)	458
	苫小牧市	道立	苫小牧総合経済高等学校	商業(全)	356
	苫小牧市	私立	苫小牧中央高等学校	普通(全)	167
	苫小牧市	私立	駒澤大学附属苫小牧高等学校	普通(全)	833
東部地域	安平町	道立	追分高等学校	普通(全)	62
	厚真町	道立	厚真高等学校	普通(全)	75
	むかわ町	道立	穂別高等学校	普通(全)	24
	むかわ町	道立	鶴川高等学校	普通(全)	139

※ 学科の括弧書き：全→全日制、定→定時制

※ 伊達緑丘高等学校と伊達高等学校の統合校として「伊達開来高等学校」が開校

出典：令和4年度北海道学校一覧「高等学校の部」\_北海道教育委員会

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/chousatoukei/gakkou-ichiran/2022gakkou-i.html>

表 3-2 本地域の大学・高等専門学校

地区名	市町名		学校名	学部	学科・課程
西部地域 ・ 中部地域	室蘭市	国立	室蘭工業大学	理工	創造工、システム理化、応用理化学系、建築社会基盤系、情報電子工学系、機械航空創造系
中部地域 ・ 東部地域	苫小牧市	私立	北洋大学	国際文化	キャリア創造
	苫小牧市	国立	苫小牧工業高等専門学校		創造工、専攻

出典：令和4年度北海道学校一覧「大学・短期大学・高等専門学校の部」\_北海道教育委員会

<https://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/chousatoukei/gakkou-ichiran/2022gakkou-i.html>

表 3-3 本地域の専修学校

(生徒数単位：人)

地区名	市町名		学校名	学科・課程	生徒数
西部地域	伊達市	私立	情報芸術学院	放送、コンピューター、レディス OA ビジネス、環境芸術、日本語	-
	伊達市	私立	伊達赤十字看護専門学校	看護	-
西部地域 ・ 中部地域	室蘭市	市立	市立室蘭看護専門学院	看護	143
	室蘭市	私立	日鋼記念看護学校	看護	-
	室蘭市	私立	北斗文化学園北海道福祉教育専門学校	自立支援看護福祉、こども未来、専攻科日本語教育	-
	室蘭市	私立	北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校	専門課程調理師、専攻科プロフェッショナルコース	-
中部地域	登別市	私立	日本工学院北海道専門学校	IT スペシャリスト、情報処理	-
中部地域 ・ 東部地域	苫小牧市	私立	苫小牧高等商業学校	タイプ、総合ビジネス	
	苫小牧市	私立	苫小牧看護専門学校	看護	-
	苫小牧市	私立	王子総合病院附属看護専門学校	看護	-

出典：令和4年度北海道学校一覧「専修学校の部」\_北海道教育委員会

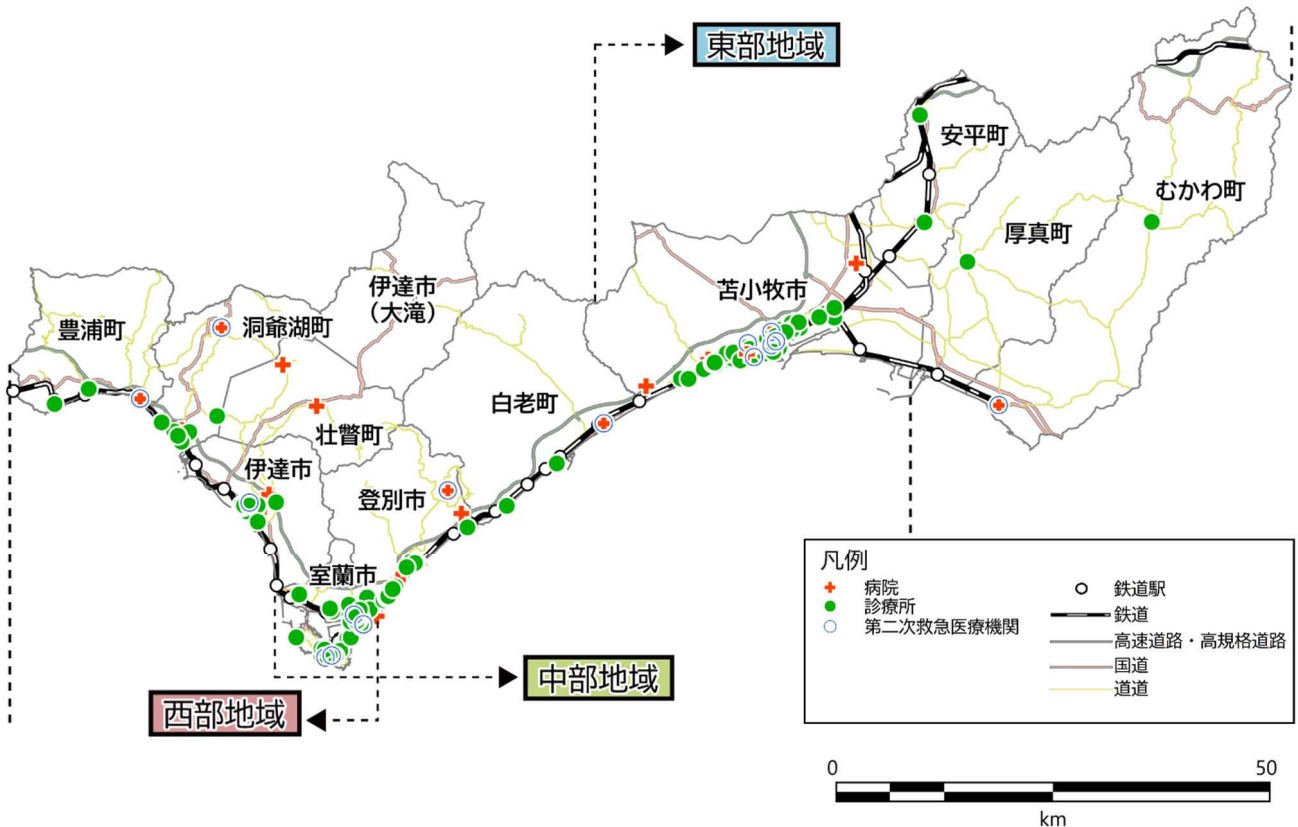
<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/chousatoukei/gakkou-ichiran/2022gakkou-i.html>

令和5年度私立学校名簿「専修学校」\_北海道

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/gkj/82787.html>

## (2) -2) 医療施設

本地域の医療施設は、病院※<sup>9</sup>が 36 施設（うち第二次救急医療機関※<sup>10</sup>16 施設）立地しており、中核都市群である室蘭市に 7 施設、苫小牧市に 13 施設と 36 施設中 20 施設が集中しています。また、診療所※<sup>11</sup>が 162 施設立地しており、中核都市群である室蘭市に 41 施設、苫小牧市に 72 施設、地域中心都市である伊達市に 20 施設と 161 施設中 133 施設が集中しています。



出典：国土数値情報「行政区域データ」\_国土交通省

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/ksj.html>

コード内容医療機関一覧表（令和 5 年 10 月 1 日時点）\_北海道厚生局

[https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken\\_kikan/code\\_ichiran.html](https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken_kikan/code_ichiran.html)

北海道医療計画（平成 30 年度～令和 5 年度）「<中間見直し>別表 10（令和 5 年 7 月 1 日時点）」\_北海道をもとに作成

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/iryokeikaku/minaoshi.html>

図 3-19 本地域の医療機関

※9 二十人以上の患者を入院させるための施設を有する医療機関

※10 24 時間 365 日体制で手術や入院が必要な重症患者を受け入れ、救命救急医療を提供する医療機関

※11 患者を入院させるための施設は有しないもの又は十九人以下の患者を入院させるための施設を有する医療機関

表 3-4 本地域の医療施設

(単位：施設)

地区	市町名	病院 (第二次救急医療機関)	診療所
西部地域	豊浦町	1 (1)	2
	洞爺湖町	2 (2)	6
	壮瞥町	2 (0)	0
	伊達市	3 (1)	20
	室蘭市	7 (4)	41
中部地域	登別市	6 (1)	14
	白老町	1 (1)	2
	苫小牧市	13 (5)	72
東部地域	安平町	0 (0)	2
	厚真町	0 (0)	1
	むかわ町	1 (1)	1
西部地域合計		15 (8)	69
中部地域合計		27 (11)	129
東部地域合計		14 (6)	76
胆振地域合計		36 (16)	161

出典：コード内容医療機関一覧表（令和 5 年 10 月 1 日時点）\_北海道厚生局

[https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken\\_kikan/code\\_ichiran.html](https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken_kikan/code_ichiran.html)

北海道医療計画（平成 30 年度～令和 5 年度）「&lt;中間見直し&gt;別表 10（令和 5 年 7 月 1 日時点）」\_北海道

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/cis/iryokeikaku/minaoshi.html>

表 3-5 本地域の病院

(診療科数単位：科、病床数単位：床)

地区名	市町名	第二次救急 医療機関	医療機関名	診療科数	病床数
西部 地域	豊浦町	●	豊浦町国民健康保険病院	4	60
	洞爺湖町	●	医療法人社団洞仁会洞爺温泉病院	6	116
	洞爺湖町	●	社会福祉法人北海道社会事業協会洞爺病院	9	199
	壮瞥町		医療法人交雄会そうべつ温泉病院	2	60
	壮瞥町		医療法人社団倭会三恵病院	3	178
	伊達市	●	総合病院伊達赤十字病院	17	330
	伊達市		社会医療法人慈恵会聖ヶ丘病院	9	288
	伊達市		医療法人社団倭会ミネルバ病院	2	162
西部 地域 ・ 中部 地域	室蘭市	●	社会医療法人製鉄記念室蘭病院	27	347
	室蘭市	●	医療法人社団医集会大川原脳神経外科病院	5	137
	室蘭市	●	社会医療法人母恋日鋼記念病院	25	348
	室蘭市	●	市立室蘭総合病院	23	527
	室蘭市		医療法人室蘭太平洋病院	6	210
	室蘭市		医療法人積信会三村病院	3	250
	室蘭市		医療法人社団上田病院	4	120
中部 地域	登別市	●	独立行政法人地域医療機能推進機構登別病院	7	110
	登別市		医療法人社団千寿会三愛病院	10	534
	登別市		医療法人登別すずらん病院	3	130
	登別市		社会医療法人友愛会恵愛病院	5	250
	登別市		社会医療法人母恋登別記念病院	5	120
	登別市		医療法人社団楽生会皆川病院	4	84
	白老町	●	白老町立国民健康保険病院	4	48
中部 地域 ・ 東部 地域	苫小牧市	●	医療法人同樹会苫小牧病院	8	141
	苫小牧市	●	医療法人王子総合病院	25	440
	苫小牧市	●	苫小牧市立病院	23	382
	苫小牧市		医療法人社団養生館青葉病院	4	52
	苫小牧市	●	公益社団法人北海道勤労者医療協会勤医協苫小牧病院	4	80
	苫小牧市		医療法人社団玄洋会道央佐藤病院	5	402
	苫小牧市		社会医療法人延山会苫小牧澄川病院	6	90
	苫小牧市	●	医療法人社団養生館苫小牧日翔病院	12	168
	苫小牧市		社会医療法人こぶし植苗病院	3	221
	苫小牧市		医療法人社団真和會苫小牧病院	3	59
	苫小牧市		医療法人社団嵩仁会苫都病院	5	24
	苫小牧市		医療法人秦和会苫小牧緑ヶ丘病院	2	111
	苫小牧市		社会医療法人平成醫塾苫小牧東病院	11	260
東部 地域	むかわ町	●	むかわ町鶴川厚生病院	5	40

出典：コード内容医療機関一覧表（令和5年10月1日時点）\_北海道厚生局

[https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken\\_kikan/code\\_ichiran.html](https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/hokkaido/gyomu/gyomu/hoken_kikan/code_ichiran.html)

(2) -3) 商業施設

本地域の複合商業施設は、中核都市群の室蘭市に2施設、苫小牧市に1施設、登別市に2施設、地域中心都市である伊達市に1施設が立地しています。そのほか、スーパー等については各市町に立地しており、室蘭市に11施設、苫小牧市に28施設と他市町と比較し、多く立地しています。

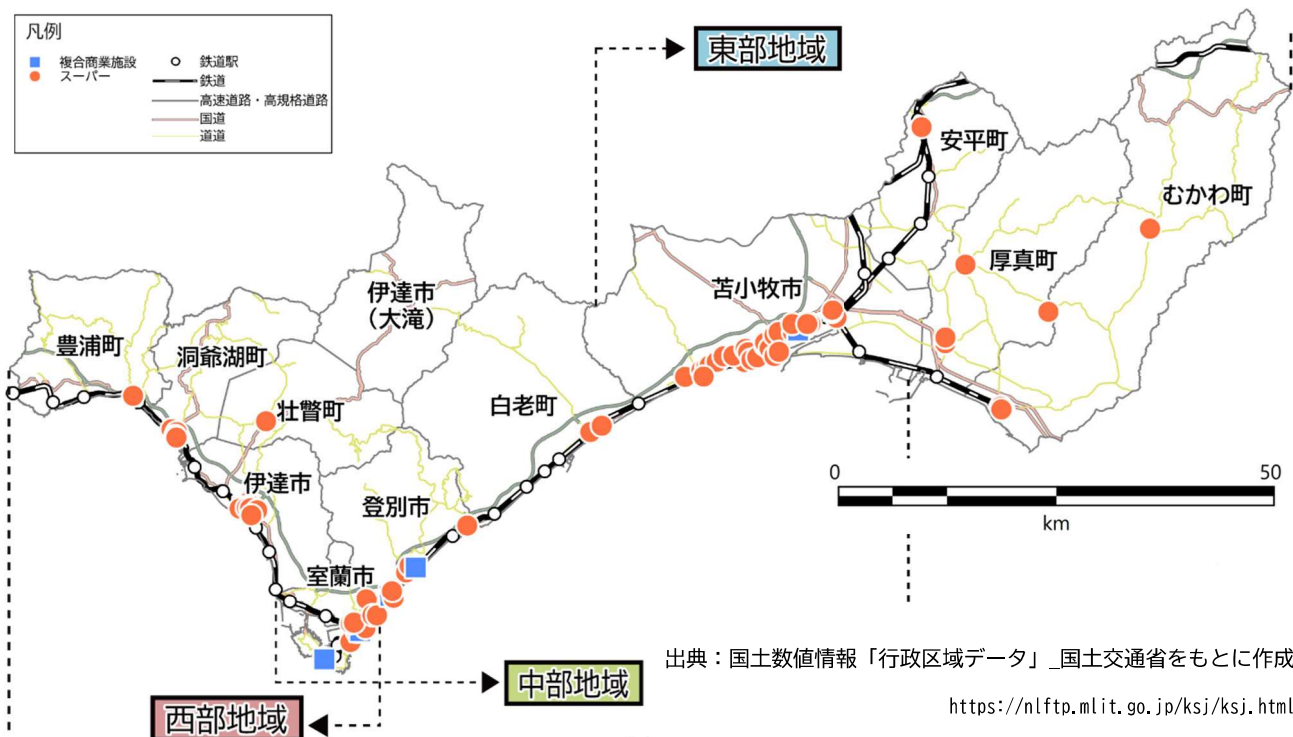


図 3-20 本地域の商業施設

表 3-6 本地域の商業施設

(施設数単位：施設)

地区	市町名	複合商業施設	スーパー等
西部地域	豊浦町	0	1
	洞爺湖町	0	4
	壮瞥町	0	1
	伊達市	1	6
	室蘭市	2	11
中部地域	登別市	2	7
	白老町	0	2
	苫小牧市	1	28
東部地域	安平町	0	1
	厚真町	0	3
	むかわ町	0	7
西部地域合計		3	23
中部地域合計		5	48
東部地域合計		1	39
胆振地域合計		6	71

### (3) 観光

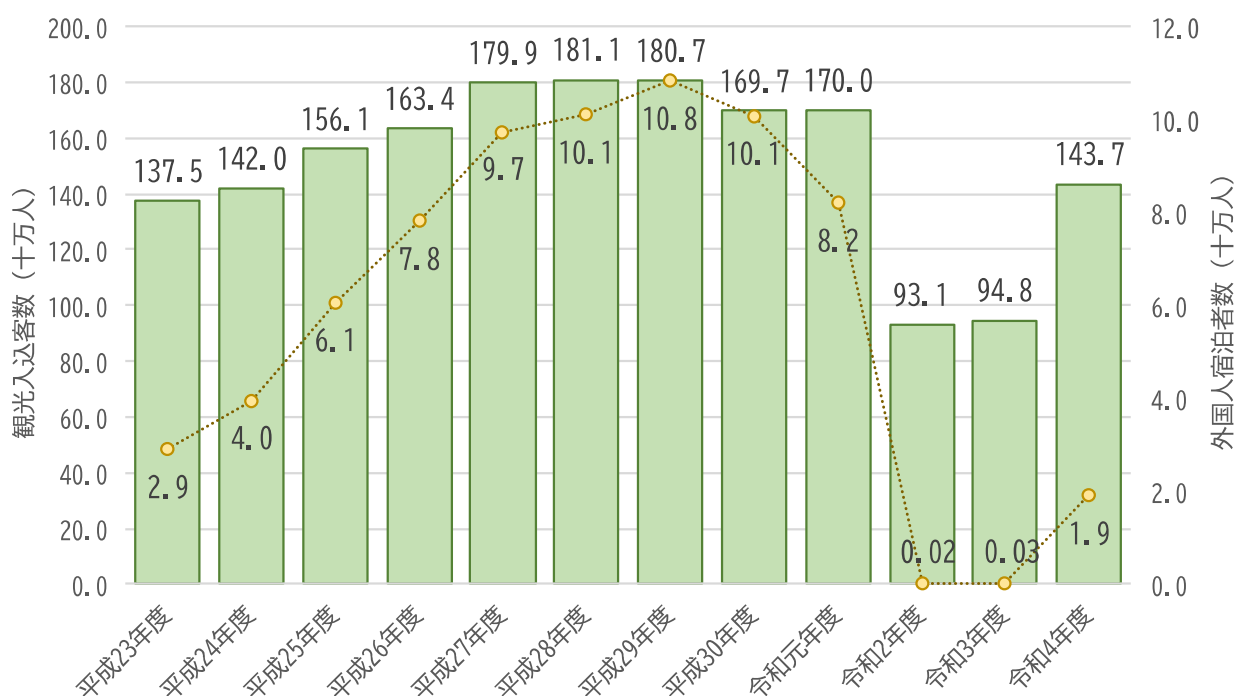
#### (3) - 1) 観光入込客数

本地域の観光入込客数は平成 28 (2016) 年度にかけて増加傾向であり、平成 28 (2016) 年度には 1,800 万人を超え、令和元 (2019) 年度まで 1,700 万人程度を維持してきました。

一方で、新型コロナウイルス感染症の流行が始まった令和元 (2019) 年度においては外国人宿泊者数が平成 26 (2014) 年度の水準まで落ち込み、令和 2 (2020) 年度・令和 3 (2021) 年度においてはさらに大きく減少し、1 万人以下の約 1,000 人となっています。

令和 4 (2022) 年度においては、国内観光需要の喚起などにより、地域全体での観光入込客数が 1,400 万人を超え、回復傾向にあります。

また、本地域の 11 市町のうち 5 市町 (登別市、洞爺湖町、壮瞥町、苫小牧市、伊達市) が、新型コロナウイルス感染症流行前の平成 30 (2018) 年度において北海道内の観光入込客数が多い市町村の上位 20 位に入っており、直近の令和 4 (2022) 年度の結果でも 11 市町のうち 4 市町 (登別市、白老町、苫小牧市、洞爺湖町) が上位 20 位に入っています。



出典：観光入込客数調査報告書 (平成 23 年度から令和 4 年度) \_北海道をもとに作成

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.html>

図 3-21 観光入込客数の推移



表 3-7 北海道内の観光入込客数の多い市町村

(左：平成 30 年度、右：令和 4 年度)

順位	市町村名	観光入込客数
1	札幌市	1,585 万人
2	小樽市	781 万人
3	釧路市	530 万人
4	旭川市	527 万人
5	函館市	526 万人
6	千歳市	498 万人
7	登別市	378 万人
8	帯広市	293 万人
9	洞爺湖町	259 万人
10	石狩市	254 万人
11	喜茂別町	245 万人
12	七飯町	233 万人
13	美瑛町	226 万人
14	壮瞥町	201 万人
15	苫小牧市	200 万人
16	富良野市	192 万人
17	伊達市	173 万人
18	上川町	171 万人
19	占冠町	170 万人
20	ニセコ町	167 万人

順位	市町村名	観光入込客数
1	札幌市	1,311 万人
2	函館市	455 万人
3	旭川市	414 万人
4	小樽市	407 万人
5	釧路市	381 万人
6	音更町	256 万人
7	登別市	234 万人
8	喜茂別町	230 万人
9	白老町	220 万人
10	苫小牧市	213 万人
11	恵庭市	201 万人
12	石狩市	199 万人
13	洞爺湖町	195 万人
14	長沼町	186 万人
15	七飯町	186 万人
16	帯広市	183 万人
17	美瑛町	182 万人
18	千歳市	175 万人
19	富良野市	163 万人
20	当別町	163 万人

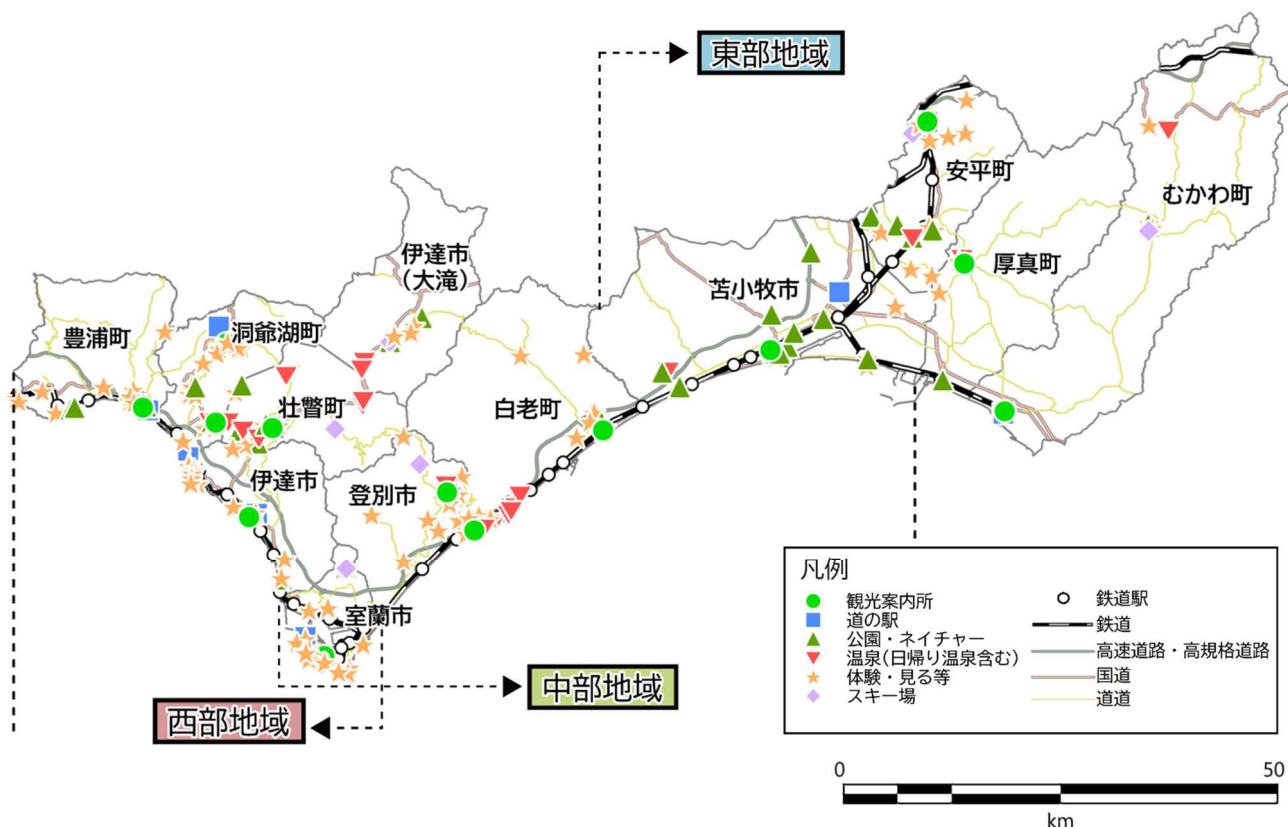
※ 平成 30 年度は新型コロナウイルス感染症拡大前の数値

出典：観光入込客数調査報告書（平成 30 年度及び令和 4 年度）\_北海道

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.html>

### (3) -2) 主要な観光地・観光施設

本地域の観光施設は、鉄道や国道沿線に限らず、地域全体に広く分布しています。



出典：国土数値情報「行政区域データ」\_国土交通省

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/ksj.html>

各市町、各市町観光協会・観光コンベンション協会 HP をもとに作成

(室蘭市：<http://muro-kanko.com/kyoukai.html>)、(苫小牧市：<http://www.tomakomai-kanko.jp/>)、

(登別市：<https://noboribetsu-spa.jp/>)、(伊達市：<https://date-kanko.jp/>)、(豊浦町：<https://www.toyoura.net/>)、

(壮瞥町：<https://sobetsu-kanko.com/>)、(白老町：<https://shiraoi.net/>)、(厚真町：<https://atsuma-kankoukyoukai.jp/>)、

(洞爺湖町：洞爺湖温泉観光協会 (<https://www.laketoya.com/>)、洞爺まちづくり観光協会 (<https://www.touyanet.com/>))、

(安平町：<https://www.abikan.jp/>)、(むかわ町：<http://www.town.mukawa.lg.jp/1007.htm>)

図 3-22 本地域の観光地・観光施設

表 3-8 本地域の観光地・観光施設

(施設数単位：施設)

地区名	市町名	観光施設種別					
		観光案内所	道の駅	公園・ ネイチャー	温泉	体験・ 見る等	スキー場
西部 地域	豊浦町	1	1	4	1	11	0
	洞爺湖町	2	2	3	8	21	0
	壮瞥町	1	1	5	7	10	1
	伊達市	1	1	1	0	19	1
	室蘭市	1	1	1	0	19	1
中部 地域	登別市	3	0	1	7	29	1
	白老町	1	0	1	8	11	0
	苫小牧市	1	1	11	1	5	0
東部 地域	安平町	1	1	7	1	7	1
	厚真町	1	0	1	1	2	0
	むかわ町	1	1	1	2	4	1
西部地域合計		6	6	14	16	80	3
中部地域合計		6	2	14	16	64	2
東部地域合計		4	3	20	5	18	2
胆振地域合計		14	9	36	36	138	6

出典：各市町、各市町観光協会・観光コンベンション協会 HP

(室蘭市：<http://muro-kanko.com/kyoukai.html>)、(苫小牧市：<http://www.tomakomai-kanko.jp/>)、(登別市：<https://noboribetsu-spa.jp/>)、(伊達市：<https://date-kanko.jp/>)、(豊浦町：<https://www.toyoura.net/>)、(壮瞥町：<https://sobetsu-kanko.com/>)、(白老町：<https://shiraoui.net/>)、(厚真町：<https://atsuma-kankoukyoukai.jp/>)、(洞爺湖町：洞爺湖温泉観光協会 (<https://www.laketoya.com/>)、洞爺まちづくり観光協会 (<https://www.touyanet.com/>))、(安平町：<https://www.abikan.jp/>)、(むかわ町：<http://www.town.mukawa.lg.jp/1007.htm>)

(4) 交通行動

(4) - 1) 交通分担率

本地域内の交通分担率※12は、地域全体で自家用車が74.2%であり、自家用車の分担率が最も低い壮瞥町でも69.4%と自家用車に依存している状態となっています。

また、乗合バスの分担率について、地域全体の分担率4.2%を超える市町としては、室蘭市、苫小牧市、登別市の3市となっています。

表 3-9 本地域内の交通分担率

地区名	市町名		徒歩	鉄道・電車	乗合バス	学校・勤め先のバス	自家用車	ハイヤー・タクシー	オートバイ	自転車	その他	合計
西部地域	豊浦町	人数	233	56	16	61	1,026	-	1	39	36	1,468
		割合	15.9%	3.8%	1.1%	4.2%	69.9%	-	0.1%	2.7%	2.5%	100.0%
	洞爺湖町	人数	515	71	60	95	2,388	3	7	38	89	3,266
		割合	15.8%	2.2%	1.8%	2.9%	73.1%	0.1%	0.2%	1.2%	2.7%	100.0%
	壮瞥町	人数	212	9	25	39	697	-	-	4	18	1,004
		割合	21.1%	0.9%	2.5%	3.9%	69.4%	-	-	0.4%	1.8%	100.0%
伊達市	人数	1,265	277	235	617	10,168	9	16	544	248	13,379	
	割合	9.5%	2.1%	1.8%	4.6%	76.0%	0.1%	0.1%	4.1%	1.9%	100.0%	
中部地域	室蘭市	人数	5,596	429	2,366	813	24,195	71	31	637	437	34,575
		割合	16.2%	1.2%	6.8%	2.4%	70.0%	0.2%	0.1%	1.8%	1.3%	100.0%
	登別市	人数	1,881	376	894	755	14,911	20	9	443	329	19,618
		割合	9.6%	1.9%	4.6%	3.8%	76.0%	0.1%	0.0%	2.3%	1.7%	100.0%
	白老町	人数	715	236	40	268	4,553	5	1	304	63	6,185
		割合	11.6%	3.8%	0.6%	4.3%	73.6%	0.1%	0.0%	4.9%	1.0%	100.0%
東部地域	苫小牧市	人数	5,973	1,332	2,988	2,105	54,235	118	44	3,404	1,536	71,735
		割合	8.3%	1.9%	4.2%	2.9%	75.6%	0.2%	0.1%	4.7%	2.1%	100.0%
	安平町	人数	430	108	8	42	2,336	-	5	71	95	3,095
		割合	13.9%	3.5%	0.3%	1.4%	75.5%	-	0.2%	2.3%	3.1%	100.0%
	厚真町	人数	192	14	9	74	1,251	-	2	41	37	1,620
		割合	11.9%	0.9%	0.6%	4.6%	77.2%	-	0.1%	2.5%	2.3%	100.0%
むかわ町	人数	488	32	20	62	2,211	1	1	203	133	3,151	
	割合	15.5%	1.0%	0.6%	2.0%	70.2%	0.0%	0.0%	6.4%	4.2%	100.0%	
西部地域合計		人数	7,821	842	2,702	1,625	38,474	83	55	1,262	828	53,692
		割合	14.6%	1.6%	5.0%	3.0%	71.7%	0.2%	0.1%	2.4%	1.5%	100.0%
中部地域合計		人数	14,165	2,373	6,288	3,941	97,894	214	85	4,788	2,365	132,113
		割合	10.7%	1.8%	4.8%	3.0%	74.1%	0.2%	0.1%	3.6%	1.8%	100.0%
東部地域合計		人数	7,083	1,486	3,025	2,283	60,033	119	52	3,719	1,801	79,601
		割合	8.9%	1.9%	3.8%	2.9%	75.4%	0.1%	0.1%	4.7%	2.3%	100.0%
胆振地域合計		人数	17,500	2,940	6,661	4,931	117,971	227	117	5,728	3,021	159,096
		割合	11.0%	1.8%	4.2%	3.1%	74.2%	0.1%	0.1%	3.6%	1.9%	100.0%

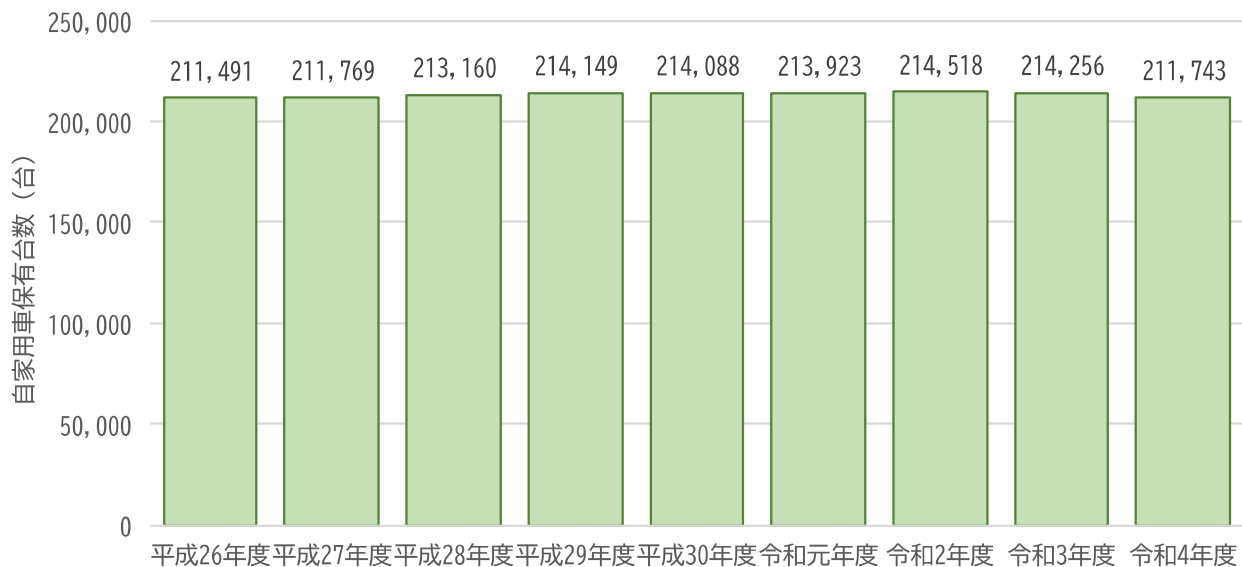
出典：国勢調査（令和2年）\_総務省統計局

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>

※12 自動車、バス、鉄道、徒歩などの交通手段において、各交通手段が利用された全交通手段に占める割合

#### (4) - 2) 自家用車保有台数

本地域における自家用車の保有台数は 211,000 台前後で推移しており、微減傾向となっています。



出典：自動車保有車両数関係統計（平成 26 年度から令和 4 年度）\_北海道運輸局をもとに作成

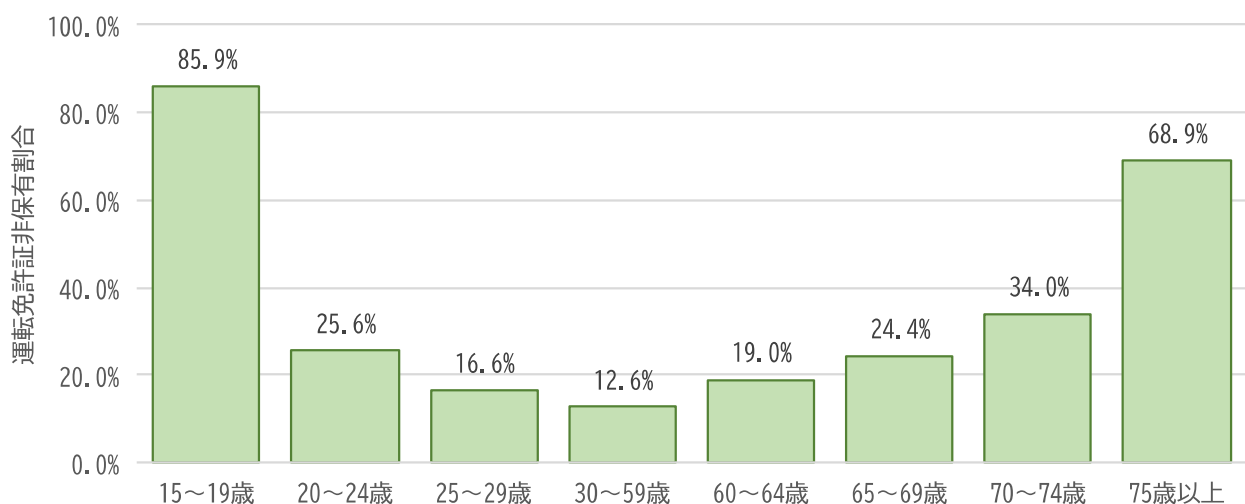
[https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/touroku/04\\_siryou\\_toukei/toukei.html](https://www.tb.mlit.go.jp/hokkaido/touroku/04_siryou_toukei/toukei.html)

図 3-23 本地域の自家用車保有台数の推移

#### (4) - 3) 自動車運転免許証非保有者

本地域の自動車運転免許証非保有者<sup>※13</sup>の年齢構成は、原付や普通二輪免許証が取得可能な満 16 歳を含む 15~19 歳で 85.9%、75 歳以上で 68.9%の住民が運転免許証を保有していない状況です。

また、30~59 歳で最も自動車運転免許証非保有者の割合が低くなりますが、その後年齢を重ねるとともに、自動車運転免許証非保有者の割合が高くなる傾向にあります。



出典：年齢区分別・市区町村別自動車運転免許証保有者数（令和 4 年 12 月末）\_北海道警察をもとに作成

住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数（令和 5 年 1 月 1 日現在）\_総務省

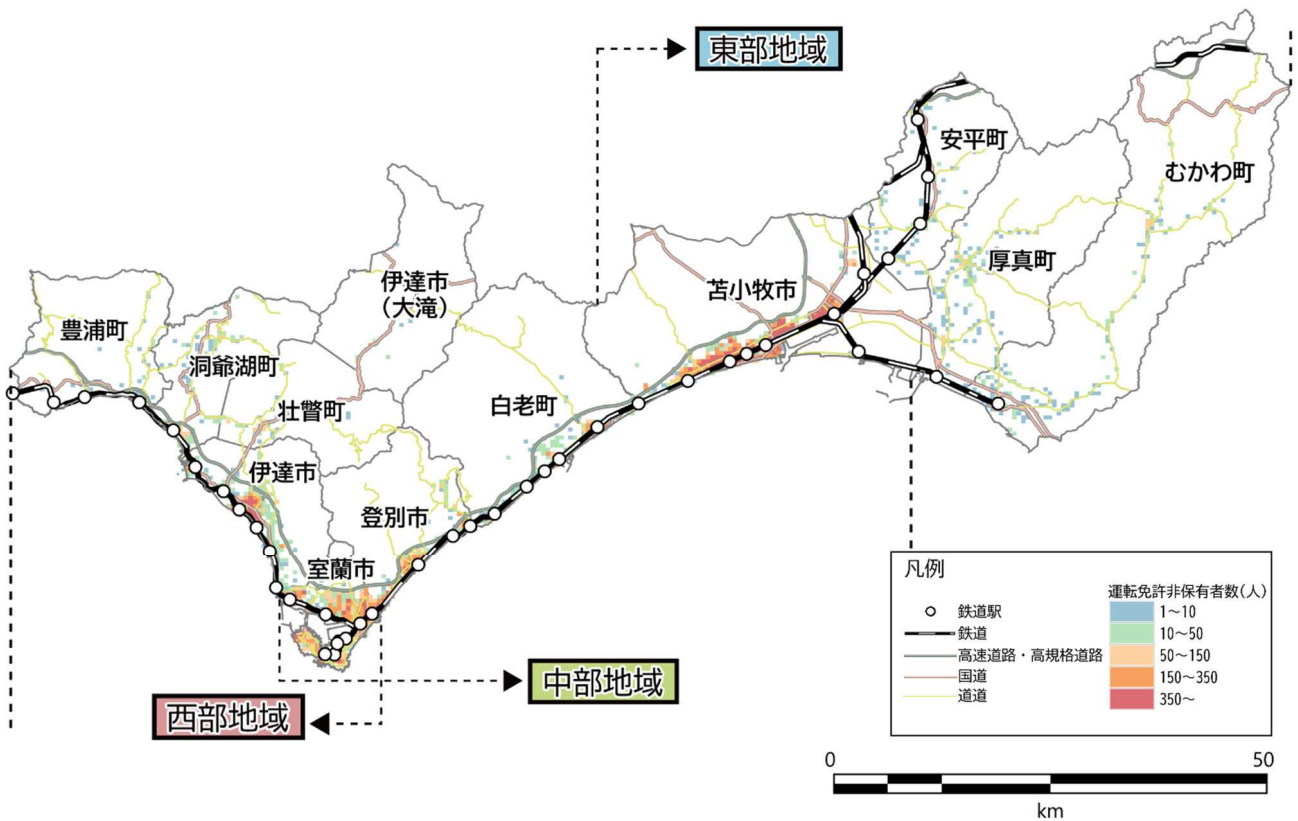
[https://www.soumu.go.jp/main\\_sosiki/jichi\\_gyousei/daityo/jinkou\\_jinkoudoutai-setaisuu.html](https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/jichi_gyousei/daityo/jinkou_jinkoudoutai-setaisuu.html)

図 3-24 自動車運転免許証非保有者の年齢構成

※13 各市町の人口から自動車運転免許保有者数を差し引いた値

(4) - 4) 自動車運転免許証非保有者の分布

本地域の自動車運転免許証非保有者は、本地域内で人口の多い中核都市である室蘭市、苫小牧市の市街地に集中しています。一方で、郊外部においては自動車運転免許証非保有者が広く分布しています。



出典：国土数値情報「行政区画データ」\_国土交通省

<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/ksj.html>

年齢区分別・市区町村別運転免許保有者数（令和4年12月末）\_北海道警察

国勢調査（令和2年）\_総務省統計局をもとに作成

<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2020/index.html>

図 3-25 本地域の自動車運転免許証非保有者の分布